コース説明会　Ｑ＆Ａ

質問事項を想定して、回答をまとめました。ご参照下さい。また、ご不明な点につきましては、担任にお尋ねください。

１．コースに関する質問

Ｑ１

文理(文･理)コースと総合コース、理数コースの年間授業時間数の差はどれほどですか。

Ａ

文理（文）コースと総合コース、或いは文理（理）コースと理数コースとのカリキュラムは同じものです。授業時間数も同じです。ただ、文理（文・理）コースは朝学（早朝の学習）と放課後のゼミの時間が充実しているので、学習時間数は当然多くなります。

Ｑ２

文理（文･理）コースは選ばれた者が進むコースと本人も思っているが、どのような基準で選考されるのでしょうか。

Ａ

校内における学習状況（定期考査、実力テスト）及びコースに対する適性を総合的に判断し、希望者の中から選抜を行います。

Ｑ３

将来就きたい職業については白紙に近く、進路選択といっても難しいのが、実情です。どのような点を基準にして進路を決定すればいいのでしょうか。

Ａ

確かに現時点で希望の職業はといっても難しいものがあります。また、その希望が変化することもあり得ます。しかし、２年生になる時点で、文系か理系かは決定しなければなりません。したがって、現時点で自分が何に興味を持っているのか、或いは持てそうなのかを様々な視点から考えなければなりません。将来のことは誰にも分からないからこそ、自分で十分に考えて決定するしかありません。大きく分けて文系に関することに興味があるのか、理系に関することに興味があるのかで考えてみて下さい。分からない時は、遠慮無く担任の先生を始め、様々な先生に相談して下さい。また、総合的な学習の時間で調べたり、話し合ったりすることも参考にご家庭でよく話し合った上で決定して下さい。

Ｑ４

人文コースの希望者が少ない場合は、人文コースはなくなるのですか？

Ａ

新２年生の人文コースの希望が、１クラスに満たない場合は２年次には人文コースは開設されず、総合コースで授業を受けます。ただし、３年次には開設され、国語、英語、芸術などは進路に応じた科目を選択できます。

２．勉強の仕方などに関する質問

Ｑ５

大学入試センター試験が5教科7科目となり、科目数の負担が増えましたが、どのような点に配慮して勉強すれば効率の良い学習になるのでしょうか。

Ａ

科目数が増えたのは事実ですが、センター試験の出題は１、２年生で学習する内容がほとんどです。したがって、授業に集中し、学習した内容の定着を図り、不得意科目をつくらないことが重要です。１年生では、数学・英語・国語に重点を置いた学習がよいでしょう。

Ｑ６

二年生で文理コースに属し、部活動と両立できるか心配です。理数コースで頑張る選択もありますが、成績が下がるのではと考えてしまいます。先輩達はどのように両立していましたか。

Ａ

部活動で時間の制約を受けることはある程度仕方のないことです。要は、時間をどのように使うかです。１日の内で自分が自由に使える時間を計算し、それを具体的にどのように使っていくかを考えましょう。自由に使える時間が少ない人は、時間の捻 出の仕方を考えてみましょう。短時間でも集中して勉強することが大切です。そして、何より授業を大切にして、授業で学習したことは、その日の内に理解するようにしましょう。また、どのコースだから成績が下がってしまうということはありません。本人の取り組み方に関わってくると思います。先輩達も悩みながら乗り越えています。

Q7

文系の中でどの学部を選択するかは全く未知ですが、いつ頃までに決めなければならないのですか。その選択に何か参考になることを学校でしてくださるのですか。

A

学部の選択に関しては、２年次で総合的な学習の時間を中心に学校で調べ学習を行います。学部が決まれば、目標に向かっての勉強の仕方も定まってくるので、早い方が望ましいのですが、焦る必要はありません。

Q8

テストの得点が低い件についてどこに原因があるか、早急な対応と今後の指導のあり方、指導の留意点、また生徒の問題点などをお聞かせください。

A

実力テストは、校外模試と同様で受験に対応できる基礎学力の養成に主眼をおいています。問題は参考書や問題集からの出題になり難易度も高いものです。したがって、校内の平均点も校外模試と同様で４０点前後になっています。日頃の予習・復習の勉強と並行して応用力などを養うために参考書と問題集（学校で指定している）を計画的に学習しなければなりません。授業さえ理解できていれば、問題集や参考書は自力で学習できます。自分で計画的に学習する習慣をつけることが重要です。

3．科目に関する質問

Q9

地歴科の科目のAとBはどのような違いがありますか。また、どの科目が有利でしょうか。

A

科目により内容に差はありますが、基本的にAは標準単位数が２単位、Bは４単位になっています。したがって、Bの方が内容、量ともに充実したものになっています。受験に関しては、B科目で考えて下さい。どの科目が有利ということはありません。

結局、生徒がどの科目に興味が持てるか、またどれだけ頑張って取り組めるかです。

4．大学に関する質問

Q10

どの大学には何学部があるのか教えてください。

Q11

大学選びの時、行きたい大学のレベルが分かりません。何を参考にして調べればいいか、詳しい資料があれば教えてください。

A

各教室に受験情報誌を置いています。また、進路情報室にも詳細な資料をそろえています。休み時間や放課後を利用して調べてみて下さい。また、各大学にはホームページがありますし、「ベネッセコーポレーション」や「リクルート」、「学研」などのホームページからも検索できます。大学のレベルについては、業者によって少々違いはありますが、前出の「ベネッセコーポレーション」のホームページで難易度の表を見ることができます。学校にもランキング表を掲示していますので参考にして下さい。それに、生徒全員には大学、短大、専門学校に関する資料や冊子を配布しています。ご家庭でもご利用下さい。またどれだけ頑張って取り組めるかです。

※　その他、個人的な質問につきましては、各担任にご相談下さい。